



山形市児童劇団 第51回公演

2026年
(令和8年)

2/22日

山形市民会館大ホール

【1回目】

◎開場/午前9時30分 ◎開演/午前10時

【2回目】

◎開場/午後1時30分 ◎開演/午後2時

入場
無料

2023年度 児童劇団 脚本募集 入選作品

真夏の怪冒険

■作/佐藤 美佐子 ■補作/白鳥 樹一郎
■演出/白鳥 樹一郎

劇あそび

はひふへ変だよ 日本昔話?

■作・構成/大沼 篤

なよとかぐやと ぺったんこ?

■作/須藤 翔平 ■演出/須藤 正博

●出演/山形市児童劇団 ●指導/山形児童劇研究会 ●主催/山形市・山形市民会館管理運営共同事業体 ●後援/山形市教育委員会・山形市児童劇団後援会
お問い合わせ/山形市民会館 ☎(023)642-3121 URL <https://www.shanshanshan.jp> E-mail info@shanshanshan.jp



山形市児童劇団 第51回公演

入場整理券

★当日、この入場整理券を
ご持参下さい。
★無くても何人でも入れます。

※劇団員への花束などの
贈り物はかたく
ご辞退申し上げます。

裏もみてね!

あらすじ

真夏の怪冒険

江戸時代、勘太郎が〈百万石〉という鉱石を猿岡山に隠したという伝説を聞いた5年1組の仲間たちは、夏休みに「真夏の怪冒険」へ出発します。雨で避難中、仲間が次々に行方不明となり、駿と葵が不思議な祠で彼らを発見。彼らは、祠には着物姿の少年がいたと語ります。少年の正体は？〈百万石〉の行方は？

はひふへ 変だよ日本昔話？

日本昔話の本がバラバラになって、ページがぐちゃぐちゃになっちゃった！いろいろなお話が混じり合っ、昔話の世界は大混乱。「ぼくたちはだれ？」「私たちは何をしてたの？」主人公達は記憶喪失？いろいろな昔話が、ごちゃごちゃでめちゃくちゃ！はたしてどんなお話になるのやら？3年生がこれまでの練習の成果を劇遊びで表現します。

なよとかぐやとべったんコ？

月食の夜。ひとりぼっちのなよと月から来たかぐやとべったんとの出会いが物語の始まり。3人は、力を合わせて友だちエネルギーを集めることに。なよは友だちができ、かぐやは月に帰れる。と思った時、何とエネルギーがいちポイント足りません。このままでは、かぐやは月に帰れません。この大ピンチをどう乗り越えるのか？

劇団員大募集

入団オーディション
を開催します。

体験会開催決定！

3月1日 大ホール
10:00～
※動きやすい
服装できてね

あなたも夢のステージに立ってみませんか?!

- 応募資格：山形市、上山市、天童市、山辺町、中山町に住む
令和8年度小学校3～5年生
- 募集人数：3年生 15名程度、4・5年生 若干名
- 後援会（保護者会）会費：年間 24,000円
- 応募方法：市民会館で配布している必要書類を期日までに提出してください。（ホームページからもダウンロードできます）
- 受付期間：令和8年2月22日（日）から3月29日（日）
- オーディション（選考会）：令和8年4月5日（日）
午前9時30分から2時間程度
セリフの朗読・歌・実技・面接等
- 練習は土曜日または日曜日の午前中2時間程度、山形市民会館で行います。（月2回～3回程度）
- 夏休みに合宿、2月に公演を行います。

詳しくは…山形市民会館 023-642-3121まで!!

「山形市児童劇団」は、昭和50年4月に、山形市民会館の自主事業として設立されました。全国に先駆け、公設の児童劇団として活動を開始。子どもの豊かな心と表現力を養い、個性的に創造的に活動を展開することで、児童文化の向上と芸術愛好者の底辺拡大を図ることを目的としています。

